



愛陸検第206号  
平成11年6月23日

東急車輛製造株式会社 殿

中部運輸局愛知陸運支局長



改造概要等説明書 (改造自動車等審査結果通知書)

指示事項・けん引車は次の6型式より検討した。

車名	三菱	型式	W-FP415DR	ホ5輪荷重	9.95t
	三菱		KL-FP510DKR		11.5t
	三菱		KL-FP511DKR		11.5t
	ニッサン		KL-CK5510HT		11.0t
	日野		KL-SH1KDEA		11.5t
	日野		KL-SH4FDEA		11.5t

・改造部位について、保安基準適合の確認を受けること。

・検査時には本書と添付資料を提示すること。

主要諸元比較表

(改造車・試作車・組立車)

項目	標準車	改造車	基準	項目	標準車	改造車	基準	
車名	東急	←	—	乗車定員人			—	
型式	TH28H7B2	TH28H7B2改	—	最大積載量kg	20000	←	—	
自動車の種別	普通	←	—	車 両 重 量 kg	前軸重	9960	9260 ≤10t	
用途	貨物	←	—		前後軸重		≤10t	
車体の形状	バンセミトラ	←	—		後前軸重	8975	9360 ≤10t	
燃料の種類			—		後後軸重	8975	9360 ≤10t	
原動機型式			—		計	27910	27980 ≤28t	
総排気量ℓ			—	最大安定	右 40	* 41	一般 ≥35°	
長さm	13.260 (11.990)	12.780 (11.990)	≤12m	傾斜角度	左 40	* 41	その他 ≥30°	
幅m	2.490	←	≤2.5m	タイヤ サイズ	前軸		—	
高さm	3.750	3.730	≤3.8m		前後軸		—	
軸距m	7.960+1.550 =9.510	←	—		後前軸	10.00-20 -14PR	11R22.5 -14PR	—
輪距 m	前輪		—	後後軸	10.00-20 -14PR	11R22.5 -14PR	—	
	後前輪	1.850	←	積車時	前軸		—	
	後後輪	1.850	←	タイヤ	前後軸		—	
室内又は 荷台の内 側の寸法	長さm	12.990	12.500	—	荷重割合	後前軸	92.5	93.6 ≤100
	幅m	2.350	2.375	—	%	後後軸	92.5	93.6 ≤100
	高さm	2.330	2.300	—	積車時前輪 荷重割合			≥18, 20%
車両 重量 kg	前軸重	2330	2200	—	リヤ・			≤1/2
	前後軸重			—	オーバーハングm	2.410	←	11/20, (2/3L)
	後前軸重	2790	2890	—	荷台オフセットm	3.330	3.085	—
	後後軸重	2790	2890	—	最小回転半径m		* 10.6	≤12
	計	7910	7980	—				

能力強度等検討

制動能力	踏力 — kg	50 km/h	18.2 m	車枠強度	$\sigma_b / \sigma = 4100 / 681.0 \times 2.5 = 2.4 > 1.6$
	空気圧	7.0 kg/cm <sup>2</sup>		車軸強度	$\sigma = / \times = \times$
推進軸	強度	回転数	Nc / N	採縦装置強度	
				緩衝装置強度	$\sigma = 25448 / 2611 \times 2.5 = 3.9 > 1.6$
				制動装置強度	$\sigma = / \times = \times$
				連結装置強度	$\sigma = / \times = \times$

注1. (改造車・試作車・組立車)の欄には、該当するものを○で囲むこと。  
注2. 能力強度等検討欄は、該当しないものは—、省略したものは×を記入すること。  
注3. ※印は 三菱W-FP415DR 型トラクタと連結時の計算値を示す。

TY-3911570

改造等の概要

目的	本トレーラは東急TH28H7B2型バンセミトラ、類別602(7自審第1080号新型自動車第16786号)を積載物に合わせて荷台面積を縮小(12990mm×2350mm×2330mm → 12500mm×2375mm×2300mm)する
車枠及び車体	改造内容 フレーム ⇒ マイル後部高さ 500mm → 400mm  (床面高さ低下 ⇒ 1360mm → 1340mm) (フロントバンパー短縮 ⇒ 1100mm → 600mm)
原動機	
動力伝達装置	
走行装置	
操縦装置	
制動装置	
緩衝装置	エアサスペンション方式とする。
連結装置	
燃料装置	

注 変更のない事項については、斜線を記入すること。